

令和4年度 大分県最低賃金専門部会

- 1 日時 令和4年8月5日（金）午前10時00分～
- 2 場所 第2ソフィアプラザビル 4階会議室
（大分市東春日町17番20号）
- 3 出席委員（敬称略）
公益代表：井田 雅貴、清水 立茂、松隈 久昭
労働者代表：稲福 史、鹿嶋 秀和、藤本 雅史
使用者代表：神 昭雄、中島 英司、藤野 久信
- 4 事務局
大分労働局：中井 労働基準部長、金田 賃金室長、田口 賃金室長補佐
- 5 議題
（1）金額審議について
（2）その他
- 6 議事要旨
（1）金額審議について
ア 前回の協議内容を確認し、協議を開始した。
イ 協議要旨
労働側委員からは、連合リビングウエッジを参考にすべきことや地域間格差による労働者の流出防止が基本であること、消費者物価の基礎的支出を重視すべき及び労働者が複数の仕事を掛け持ちしなければ生活できないような状況は改善していかなければならないことの主張があり、これに基づく金額提示があった。
使側委員からは、観光・飲食関係業種には依然厳しい状況があり、最低賃金の改定額は最低限に抑えるべきであることの主張があり、目安答申額や影響率を踏まえた金額提示があった。
ウ 協議結果
合意形成が図られず、次回に審議を持ち越した。
（2）その他

次回の専門部会は、8月9日（火）午後1時15分から開催することになった。